

防災新聞

防災支援隊
第2号
2019/11/5

台風19号 避難して気付いた備えの大切さ

十月六日に発生した台風第十九号は、大型で猛烈な台風に発達した後日本の南を北上し、十二日十九時前に大型で強い勢力で伊豆半島に上陸して関東地方を通過しました。台風の接近や通過に伴った大雨の影響で、広い範囲で河川の氾濫が相次ぎ、土砂災害や浸水害が発生しました。南多摩の生徒が住んでいる八王子市や日野市などの多くの地域で避難勧告や避難指示が出されました。今回の台風で初めて避難をした人や、初めて避難所に泊まったという人もいました。第二号では、災害時の“避難”について紹介していきますと思います。

これがあれば安心！

避難所に持っていくべきもの

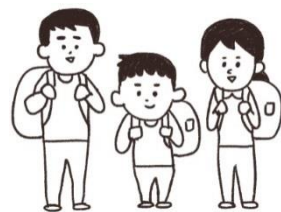
避難の経験がない人にとって避難所で「あれを持ってくればよかった…！」と後悔したり、何かを持っていき忘れて困ったりすることがよくあります。今回の台風で避難所に避難し、宿泊した人の体験をもとに、避難所で少しでも困ることがないよう注意すべきことを紹介します。

①食料 カロリーメイトなど、軽くてお腹をできるだけ満たせるものがあると便利です。避難所までは多くの場合車では行けません。そのため歩いて運ぶことのできる重さにする必要があります。

②水 水や食料を持っていくなんて当然だ、もちろん準備している、と思う人もいかもしれませんが、大切なのは「量」です。私たち人間は一日に一リットル以上を飲料水として摂取する必要があります。避難所で夕方から朝まで過ごす場合、五百ミリリットルのペットボトル一本では足りません。避難する季節や一緒に持っていく食べ物によっても変化しますが、水は多めに持っていくべきもの一つです。

③寝袋 避難所によっては毛布が十分にもらえなかったり、毛布がせまくて家族全員で眠ることができなかつたりします。寝袋があると、その中で寝たり下に敷いたりすることができるので、寒い季節は特に役立ちます。

④歯ブラシ いつでも避難することができるよう、非常食などをリュックに入れて準備している人でも歯ブラシを忘れるということがあると思います。歯ブラシがなくてもなんとかなるかもしれませんが、しかし、慣れない環境の中でもいつもと違う食事を食べたり、満足に食べられなかったりする中で、歯ブラシや歯磨き粉がなくて歯を磨けなくなれば、辛いと感じる人は多いはずですよ。



ここであげた以外にも避難所に持っていくべきものはもちろんあります。大切なのは日頃から家族で話し合い、災害に備えることです。第一号で紹介したマイ・タイムラインを台風が来る前に作成した人は役に立ったかもしれません。

災害はいつ起こるかわかりません。後回しにせず、今すぐ備えましょう。(4年Y、2年Y)

活用しよう！

・Yahoo!防災速報 地域を指定すると、その地域の特別警報、河川洪水情報、避難情報、災害危険レベル、地震情報、災害マップなどを知ることができます。
・河川水位情報・Yahoo!天気・災害 全国の主な河川の水位をリアルタイムで知ることができます。大きな河川にはライブカメラがあり、実際の様子を確認できます。

ライフハック#1

皆さんこんにちは、ライフハック班です。今号から日常から緊急

時まで幅広く役に立つ豆知識をお伝えしていきたいと思えます。さて、「11」の数回気温は一気に冷え込み、来月にもなるような様相を呈しているように思います。そこで、今回のテーマは『寒さから自衛しよう！』です。用意するものは普段着ている服に加えて、百円均一のレインスーツを一枚。次に、普段着ているTシャツなどを着て、その上にレインスーツを羽織ります。最後にその上に何か一枚羽織れば完成！サウナスーツ効果によって暖かくなります。(5年K)